

北の大地



札幌市農業支援センターが産んだ「サトホロ」。濃い赤色と酸味の強さが特徴です。

札幌市経済観光局農政部農政課

札幌市中央区北1条西2丁目市役所7階南 011-211-2406

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/index.html>





札幌にしかない幻のイチゴ「サトホロ」

サトホロは、昭和46年（1971年）に札幌市農業センター（現在の札幌市農業支援センターの前身）が、果実の大きな「タイオーガ」と、味と香りが良い「フェアファックス」という品種を交配させ、栽培調査を繰り返すこと17年、最終的に得られた優良な1系統について、昭和63年に品種登録した、札幌産のイチゴです。

日持ちが悪く、なかなか市場に流通しないため、「幻のイチゴ」と呼ばれています。大型の果実で、果実の芯まで濃い赤色なのが特徴で、酸味が強いことから、スイーツなどの加工用として注目されています。

札幌市農業支援センターでは、このサトホロの原種を維持するため、茎頂培養による原種苗の増殖をおこない、JAさっぽろの協力のもと、札幌市内の10軒ほどの農家が栽培しております。



（上：茎頂培養、下：採苗）



生産者さんを訪ねて

吉川農園

吉川 千春 さん



札幌市南区滝野の圃場でサトホロを栽培している吉川(きっかわ)千春さん。6年前に新規就農し、現在はサトホロをはじめ、ミニニンジンやホウレンソウ、とうきび、サッポロミドリ（枝豆）、サッポロナンバンなど、多品目栽培をされています。「サトホロは病気に弱く、完熟するとすぐに柔らかく黒っぽくなってしまいますので気を付けなければなりません」と吉川さん。



（ハウスの様子。収穫は6月初旬から）

サトホロは香りが強く、完熟すると特有の甘味が増し、美味しいとのこと。ご自身はジャムにすることが多いそう。

「自分が食べておいしいものをつくる」をモットーに、手間をかけて育てている吉川さんの野菜は、八紘学園などで販売します。



サトホロのジェラート

RE di ROMA puls（レディローマプラス）

札幌常盤本店（南区常盤1条2丁目）

サトホロの、深い赤色とさわやかな酸味をとじこめたジェラートが、南区常盤にある「RE di ROMA plus」で味わえます。

いちごの風味と甘酸っぱさが最高のジェラートを、是非一度食べてみてください。



RE di ROMA plus
札幌常盤本店

☎011-215-0033

お知らせ (農業者の皆様へ)

経営所得安定対策等の交付申請

農林水産省の制度で、麦など畑作物の生産者へ交付金支援や、水田を活用した産地づくりを支援する事業の申請が本年も始まります（制度は基本的に昨年と同じです）。

申請手続きとして申請書、営農計画書等が必要なほか、交付を受けるためには生産物の販売証明等が必要です。

詳細については、担当までご連絡ください。

【札幌市農業再生協議会事務局】

- ・ JAさっぽろ営農販売課 (621-1346)
- ・ 農政課企画担当係 (211-2406)

人・農地プラン (今後の予定)

「人・農地プラン」は、地域における農業の将来のあり方などを協議し、その結果を取りまとめて公表するものです。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、対面での話し合いを避け、アンケートでご意見を伺います。「人・農地プラン」へのご意見をお寄せいただける方は、担当までご連絡をお願いします。

【農政課企画担当係】 211-2406

とれたてっこ申し込み

札幌の農産物「さっぽろとれたてっこ」を推進する取組を実施しています。

「さっぽろとれたてっこ」を消費者にPRして地産地消を促すことで、環境にやさしい消費行動につながります。とれたてっこマークのノボリを設置したい方は電話で申込いただくか、下記の申込み用紙をFAX (787-2221) で送付願います。センター (787-2220)



----- キリトリ線 ✂ -----

<申込書>FAX用紙

札幌市農業支援センター 農業振興協議会 担当 行 (FAX番号: 011-787-2221)

申込者:

住所等:

連絡先:

有効期間: 令和4年3月31日まで

表示予定場所:

_____で、とれたてっこマークの入ったノボリ _____本 (ミニノボリ _____組) を使用する予定。(例: 直売所、軒先販売)

農地流動化奨励金の手続き方法が変わります

【交付申請】

交付の対象となる方には、市から申請についてご案内します。

(JAさっぽろで取りまとめはしません。)

【交付時期】

- ・ 1～5月に利用権設定した方…6月頃
- ・ 6月以降に利用権設定した方…随時

※農地流動化奨励金…農地の貸借を促進するため、農振農用地域内で6年以上の利用権設定に対して交付する奨励金です。交付要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【農政課調整係】 211-2406

電気柵の設置

鳥獣の被害が出る前に、速やかに電気柵を設置しましょう。

設置後は電圧を測定し、最低でも4000Vは出ていることを確認しましょう。

電気柵直下に防草シートを設置すると管理が容易になります。

【農業支援センター農産係】 787-2220

農業交流関連 施設

…って知ってる？

都市と農業の交流や地区ごとの農業の個性を生かした取組み推進のため、農畜産物の直売所や加工販売所の事業計画を札幌市農業交流関連施設（以下、「農業交流施設」）に認定することで、市街化調整区域内での販売用途施設に係る立地開設を支援・促進する制度…

…なんだそれ？



農業交流施設「コッコテラス」を開設する永光農園の圃場内にある養鶏舎。清田区有明地区は、厚別川を中心に山に囲まれた農業振興地域。火山灰土壌は肥沃で排水性が良く、JAさっぽろのブランド野菜ポーラスター（ホウレンソウ）や札幌伝統野菜（札幌大球・札幌大長なんばん・サッポロミドリ・札幌白ゴボウ）の産地として知られる。切花や鉢花も栽培されるなど多様な農業が営まれている地域だが、永光農園は、ここで「平飼養鶏」を始めた。

札幌市の都市計画では市街化調整区域での販売店設置は規制されています。農政部では、農業振興のため、農産物の地産地消や農業経営の6次産業化（以下、「6次化」）を行う直売・加工販売所に限定して規制緩和する認定制度を作り、「農業交流施設」としての開設を支援しています。今回は、清田区有明で加工販売施設を開設する2人の農業者に、6次化のきっかけや経営のことなどについて聞きました。

平飼養鶏タマゴと加工品

「コッコテラス」 永光洋明さん（株永光農園 代表取締役）



- ▶工業大学卒の農家5代目
- ▶親は野菜農家・自然な環境での仕事を求めて就農
- ▶農業の使用・価格決定権がない・通年販売ができない営農に疑問を感じ「平飼養鶏」による直売へ



営業時間 10:00~17:00
(カフェ11:00~) ※水曜定休

【農業交流施設】
「コッコテラス」

はすべて閉店し、農業交流施設の制度を使い「コッコテラス」を開設。テナント経営は大変でしたが、この間に法人化、コープさっぽろ農業賞、六次化の計画認定（農水省）などを経て準備したことが今につながっています。

○市場出荷をしない場合、販路拡大や加工に取り組むことになります。品質によるリピーターの維持、新企画による顧客開拓、冬仕事の創出のほか、最近は平飼養鶏も競合するため差別化も重要です。

【今後の展開】

○新しい試みとして「たまごまんじゅう」を計画中。うちは新鮮さがウリですが日持ちしない商品も多いため、コロナ禍も考慮した手土産になるものを考えました。

○今年は当農園でコープさっぽろ「畑でレストラン」開催予定です。詳しくは関係HP等をご確認ください。

【農業について】

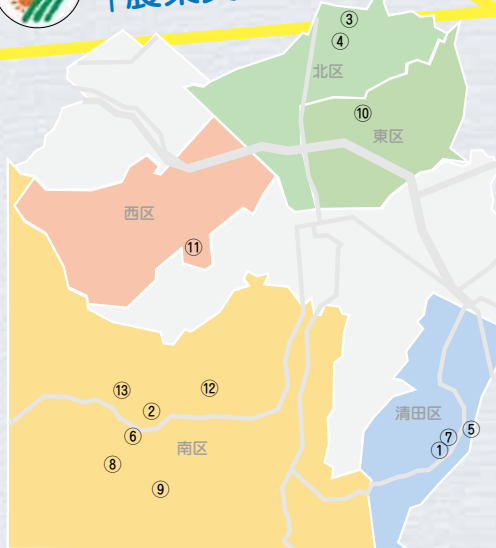
○平飼養鶏で3,000羽を飼育。当初は600羽で始め、手作り看板で客を呼びチラシや口コミで販路を広げました。うちは定期配達購入リピーターが多いのですが、販路を広げるためコープさっぽろ「ご近所野菜」にも出荷しています。就農にあたり、技術や衛生管理面では岩見沢にあった「ホクレン中央種鶏場」（現在閉鎖）

が参考になりました。最近、飼料の穀物を小麦から北海道産の飼料用トウモロコシに替えて、他所の平飼いより黄身が濃く食味も良くなったと思います。

【6次化のきっかけや経営のこと】

○規格外品で作ったシフォンケーキを親が経営する「農園の四季」で売ったのがきっかけ。一時期には市内5店舗をテナント展開しましたが、今

ここにありす！
「農業交流施設」



農業交流施設の一覧 ※現在、開設しているもの

No	名称等	所在地	開設者	認定年	内容	電話番号
1	農園の四季	清田区 有明215番1ほか	永光 克義	H18	野菜等の直売 ソバ等の加工販売	011-883-6892
2	そばと旬菜の農園 花見月	南区 麻舞604番1	柿崎 春子	H20	野菜等の直売 ソバの加工販売	011-596-2933
3	とれた小屋ふじい	北区 篠路町拓北243番2	藤井 徹	H23	米・野菜・花の直売 ※今秋、加工販売所を開設予定	011-773-5519
4	農家の直売とれたす。	北区 篠路町拓北82番16	木田 紀代子	H24	野菜の直売 (地域の野菜含む)	011-771-3536
5	農家の茶屋 自然満喫倶楽部	清田区 有明187番4ほか	㈱フラワーファーム 大花園	H26	イチゴ、トマト等の直売 イチゴパフェ等の加工販売	011-883-6886
6	アルシェフェルム	南区 豊滝420番1ほか	㈱アルシェ	H25	野菜、果樹類の直売 (小果樹苗木を含む)	090-8900-2621
7	COCCO terrace (ココテラス)	清田区 有明215番1ほか	㈱永光農園	H25	卵の直売・加工販売 (シフォンケーキ、プリン等)	011-886-7204
8	自然野菜等販売所	南区 豊滝98番2	㈱豊滝自然農園	H28	野菜の直売	011-511-6161
9	おうちごはん野の	南区 麻舞94番2	池田 奈穂子	H29	野菜等の加工販売 (定食類、米を含む)	090-9436-5256
10	ピリカ札幌	東区 五珠町847番1ほか	㈱Jファーム ㈱アド・ワン・ファーム	H30	トマト、ベビーリーフの直売	090-1646-8269
11	AGRISCAPE (アグリスケープ)	西区 小別沢175番2ほか	㈱AGRISCAPE	H30	野菜、卵、肉類の直売・加工販売 (コース料理、スモークチキン等)	011-676-8445
12	one_s fruits farm (ワンズフルーツファーム)	南区 白川1814-108番	古岡浩白	R元	野菜類、果樹の直売・加工販売 (パフェ、スープ等)	090-6871-6278
13	八剣山 キッチン&マルシェ	南区 砥山1150	㈱八剣山ファーム	R元	野菜類、果樹の直売・加工販売 (軽食、ワイン、ジャム等)	011-596-5778

→営業等詳細は電話または関係HPにてご確認ください (SNSサイトなど含む)
→ (農業者の方へ) 認定の相談は随時受け付けています。詳細は農政課まで。



採卵/給水/給餌が自動化された清潔な鶏舎にてのびのびと過ごす平飼いのニワトリ品種は「もみじ」平飼いのため有精卵



自家配合によるこだわり飼料で健康に育ったニワトリが生む高品質の鶏卵。新鮮なので、卵かけご飯として食べても絶品



農業交流施設でシフォンケーキなどにして付加価値をつけ販売。農法そのものがブランドストーリーの裏付けに

四季成りイチゴの加工品

「農家の茶屋 自然満喫倶楽部」 大西智樹さん

(株)フラワーファーム大花園 専務取締役



- ▶有明に新規就農した花き農家2代目として就農
- ▶直接販売と高単価販売の両立のため加工向け品種での「イチゴ栽培」へ
- ▶農業委員も務めるなど地域農業を牽引する



営業時間 10:00~17:00
※夏期無休

【農業交流施設】
「自然満喫倶楽部」

手間が少なく、加工も冬に行います。

【6次化のきっかけや経営のこと】

- 当初から加工販売を想定した品目・品種で営農し、農業交流施設の制度を使い現在の自然満喫倶楽部を開設。農産物の品質を活かしたシンプルな加工を心がけていますが、地域との交流がぎよたスイーツへの参加やクラフトビールの企画などにつながり、経営の多角化にも役立っています。
- アリオ札幌に出店して現在3年目。コロナ禍の影響はありますが、イチ



農業交流施設で販売する加工品。栽培品種を「エラン」に特化していることが営農の特徴

ゴパフェのおいしい店としてリピーターもいらっしゃるようです。冬の仕事も大事ですが、今は、夏にしっかり働いて冬はのんびりしようと思っています。

【今後の展開】

- 今年から、「すずあかね」の栽培も始めました。「エラン」と異なり果実が硬いためケーキ向けに出荷予定。規模拡大も検討しています。
- サツマイモは品種知名度が高い「安納芋」の栽培に絞り、食味や加工しやすさを活かし加工メニューを増やしたいと考えています。
- 新たなチャレンジで小玉メロンを試作栽培しています。イチゴと違い高温期に強い品目でハウスが活用できますし、農家としての技術向上のため興味を持って取り組んでいます。

【農業について】

- ハウス15棟で四季成り「エラン」を栽培し、パフェなどにして農業交流施設やアリオ札幌で販売。栽培技術には花き(スイートピー)の栽培経験が活かれています。「エラン」は酸味が強く果実が柔らかいためパフェやソフトクリームと合うのですが、種で流通する品種で導入しやすく、病気の心配がなかったこともポイントでした。他には、サツマイモを栽培し、スイートポテトに加工しています。イチゴで繁忙な夏の栽培

農地の利用状況調査を行います

農業委員会は、農地法上、毎年1回区域内にある農地の利用状況について調査することとされており、札幌市農業委員会では、この規定に基づいて、調査を行っています。

今年度も、各地区を担当する農地利用最適化推進委員と事務局職員が調査を行います。その際、農地に立ち入ったりお話をうかがったりすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。



(令和元年度の調査の様子)



農地は、一度荒れてしまうと、再び耕作できる状態に戻すには大変な手間や労力がかかります。また、荒廃した農地は、不法投棄の温床になったり、周辺の農地に病害虫の被害を発生させたりすることがありますので、農地の適正な管理をお願いします。

ご自身で農地の耕作や管理が困難になり、貸付等のご意向がある場合は、担当地区の推進委員または農業委員会事務局までご相談ください。

【農業委員会事務局】 211-3636

利用状況調査 調査期間

令和3年6月から9月まで（予定）



さとらんど 馬車馬デビュー



令和3年2月、さとらんどに馬車馬がやってきました。名前はエイガルレーブ（栄華（エイガ）＋ルレーブ（フランス語で「～の夢」）。愛称は“レーブ”です。平成22年生まれの11歳。太くたくましい大きな体で、ばんえい競馬でも活躍していました。

2か月間の調教を経て、今夏から馬車馬としてデビュー。

ひづめの音を聴きながら、のんびり気分を味わってみてはいかがでしょうか？

馬車の運行 ※～11/3（水・祝）まで

時間：10:30～11:30、13:30～15:30

（30分間隔）

料金：おとな400円、こども200円

【さとらんど】 787-0223

よろしくネ!

